

# 12月 入荷情報

東京多摩青果株式会社 開発課

2024年11月28日発行

野菜				果実			
<b>初荷予定</b>							
<b>・上旬～</b>							
新馬鈴薯	長崎	京芋	宮崎	Hデコポン	熊本・佐賀	青島温州みかん	熊本
芽くわい(PK)	埼玉			ネーブル	和歌山	枯露柿	山梨
ふきのとう	山形			早生はっさく	和歌山		
Gアスパラガス	岩手・山形			晩白柚	熊本		
ちぢみほうれん草	群馬			富士柿(冷蔵)	愛媛		
<b>・中旬～</b>							
南瓜	宮崎			青島温州みかん	静岡		
新ごぼう	宮崎			富有柿(冷蔵)	奈良・福岡		
サラダオニオン	静岡			いよかん	佐賀		
白菜	兵庫			日向夏	宮崎		
<b>・下旬～</b>							
八つ頭	千葉	たらの芽	山形	ぼんかん	愛媛		
本くわい	埼玉			葉付きみかん	和歌山・佐賀・熊本		
(20・21日のみ入荷)				だいたい	和歌山		
三浦大根	神奈川						
(23・24・26日のみ入荷)							
<b>入荷予想</b>							
<p>【葉茎菜類】キャベツは愛知県産平年並みの出回り予想。関東産は小玉傾向、平年より若干出回り少ない予想。白菜、非結球レタス類、葱は生育順調、平年並みの出回り予想。レタス類は作付面積減少、前年の90%程の出回り予想。ブロッコリーは上旬頃は出回り少ない予想だが、中旬頃より出回り増加する予想。小松菜、法蓮草、春菊は生育順調、平年より若干出回り多い予想。にらは9・10月の高温の影響を受け、株の生育不良、平年より出回り多くない予想。セリは作付面積減少、平年より若干出回り少ない予想。</p> <p>【果菜類】ミニトマトは小玉傾向、平年より若干出回り少ない予想。茄子は生育遅れており、平年並みか若干出回り少ない予想。胡瓜は少なかった前年より多いが、平年より出回り少ない予想。トマトは生育悪くはないが、小玉傾向、平年より若干出回り少ない予想。ピーマンは10月の悪天候の影響を受け、平年より若干出回り少ない予想。</p> <p>【根菜類】大根、人参は生育順調、平年並みの出回り予想。蓮根は夏の高温の影響を受け、生育不良、平年の80%程の出回り予想。ごぼうは作付面積減少、前年の90%程の出回り予想。</p> <p>【芋玉類】馬鈴薯は小玉傾向が解消され、平年並みの出回り予想。里芋は生育順調、平年より若干出回り多い予想。玉葱は小玉傾向、少なかった前年並みの出回り予想。南瓜は少なかった前年より多いが、平年より出回り少ない予想。甘藷は生育順調、平年並みの出回り予想。くわいは不作、小玉傾向により、平年より出回り少ない予想。</p>				<p>【みかん】各産地ともに早生種の出回り。中旬からは中生種の出荷もスタートする見込み。平年に比べると生産量少ない予想。中晩柑では、Hデコポン、紅まどんな、はれひめ、晩白柚等が入荷予定。</p> <p>【苺】栃木・茨城産については上旬の入荷量は減るが、下旬には2番果が出始めるので増える予想。「あまおう」は小玉傾向で平パック比率が平年より下がる見込み。佐賀・熊本産も入荷がスタートし、年末にかけて増える予定。</p> <p>【りんご】青森・秋田・山形・長野産の出回り。本年も夏場の高温の影響で、昨年並みの入荷予想。</p> <p>【干し柿】長野産「市田柿」は昨年並みの入荷量で大玉傾向。下旬にピークを迎える予定。山梨産「枯露柿」は9日頃スタートする見込みで、昨年よりやや遅れ気味。昨年対比70%の予想。富山産は昨年対比90%で、中旬にピークを迎える予想。福島産あんぼ柿は昨年対比93%で、「平核」は中旬に「蜂屋」は下旬にピークを迎える見込み。</p>			